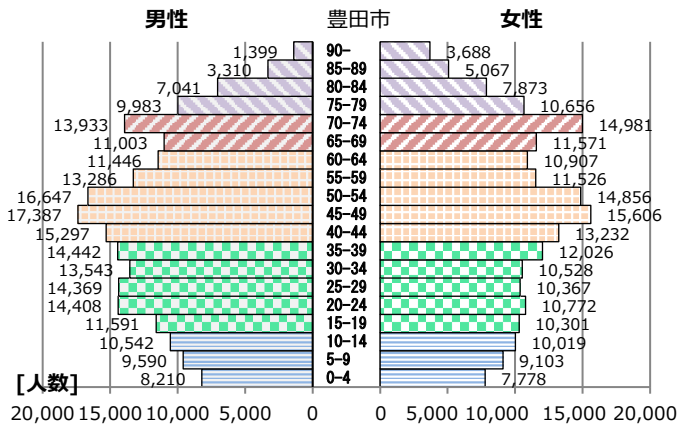


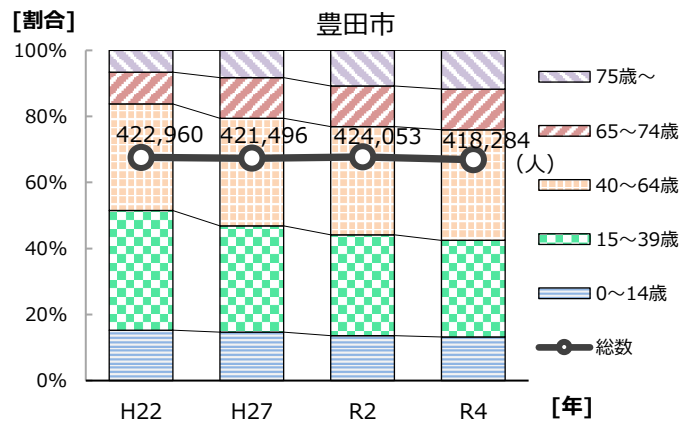
足助中学校区 地域健康カルテ (令和4年度概要版)

● 豊田市の情報 ●

①男女別年齢階級別人口 (令和4年4月1日)



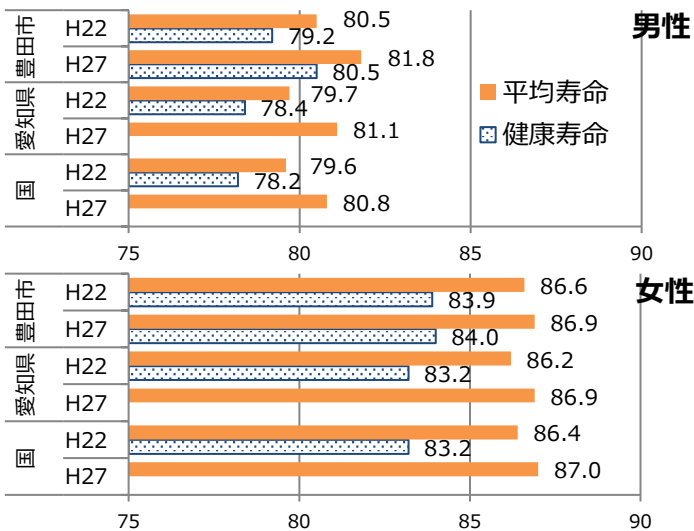
②人口推移 (各年4月1日)



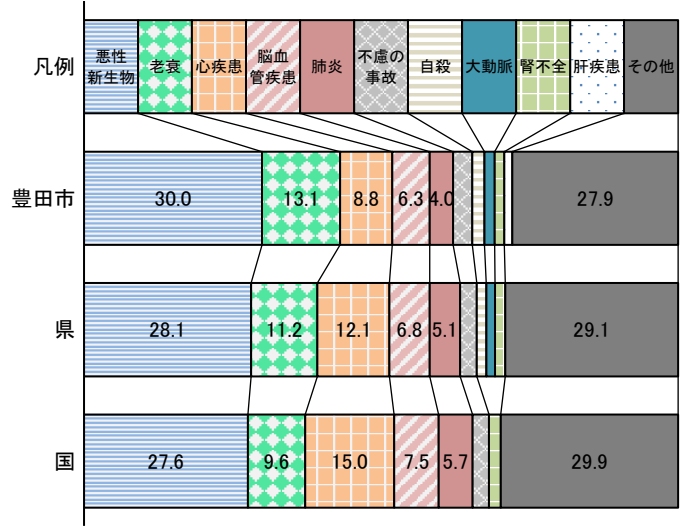
③人口構成 (令和4年4月1日)

・総人口：418,284人 (男性 217,427人、女性 200,857人) ・世帯数：183,262 ・高齢化率：24.0%
 ・要介護認定率：15.4% (令和4年10月1日) ・外国人：17,540人 (ブラジル、ベトナム、中国他)

④平均寿命と健康寿命

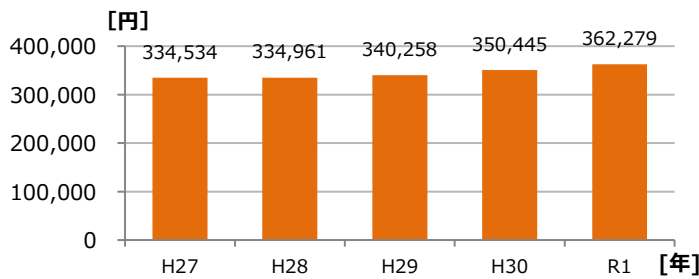


⑤主要死因別順位 (令和2年度)

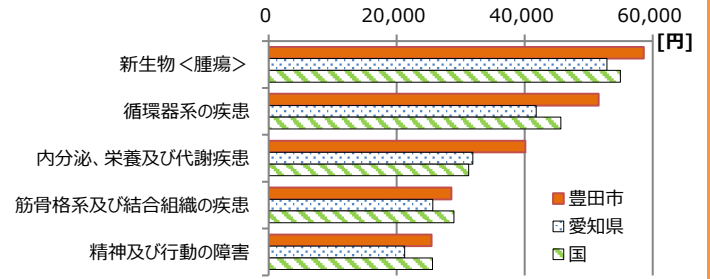


国民健康保険 医療費データ

⑥一人当たり医療費 (豊田市)

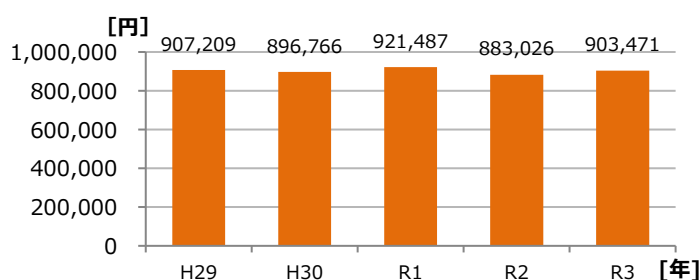


⑦一人当たり医療費疾病別上位5位 (令和3年度)

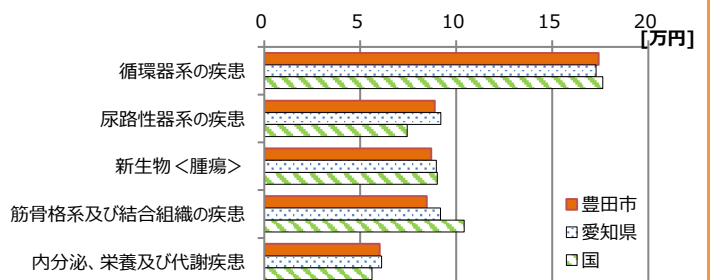


後期高齢者医療制度 医療費データ

⑧一人当たり医療費 (豊田市)



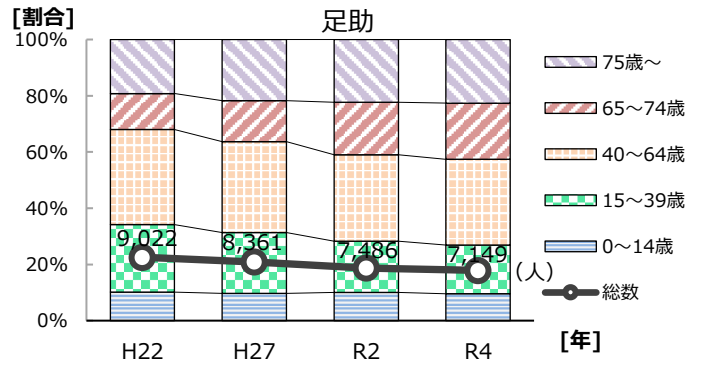
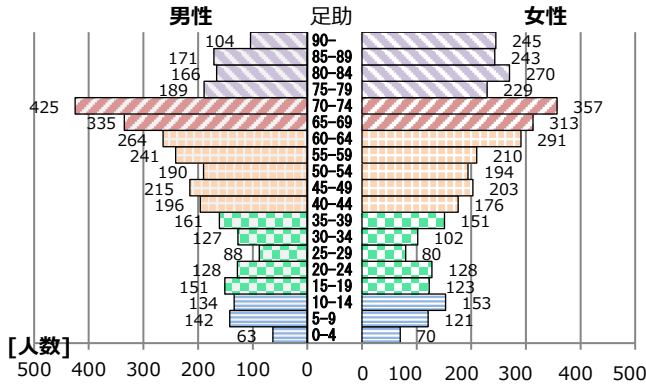
⑨一人当たり医療費疾病別上位5位 (令和3年度)



● 足助地区の情報 ●

⑩男女別年齢階級別人口 (令和4年4月1日)

⑪人口推移 (各年4月1日)



・総人口：7,149人（男性3,490人、女性3,659人） ・世帯数：2,812 ・高齢化率：42.6%
 ・要介護認定率：20.8%（令和4年10月1日） ・外国人：61人

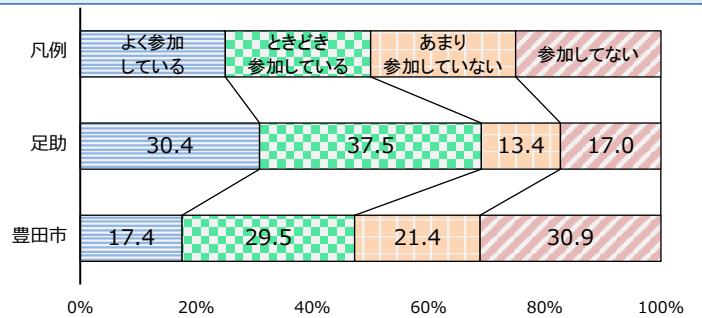
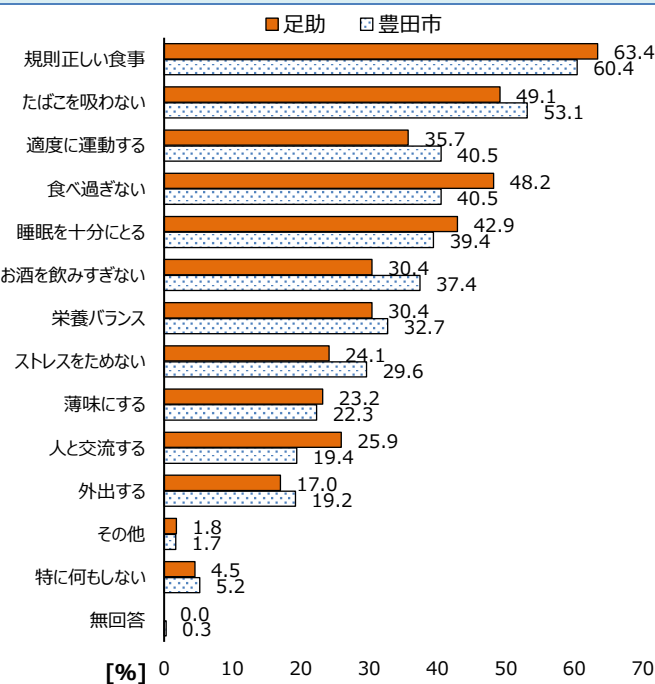
⑫地域の組織やその活動 ※新型コロナウイルスの影響で、一部中止の事業もあります

名称	内容等 (令和4年4月)
自治区数	・14自治区
地域課題解決事業	・子どもの遊び場事業(定住対策)、森と緑の里山づくり推進事業(自治振興)、足助通信によるUターン促進事業(定住対策)、空き家の提供支援による定住促進事業(定住対策)
交流館	・自主グループ15グループ（うち健康・スポーツは1グループ）
ヘルスサポートリーダー	・会員数13人 稲武、下山地区の元気アップ教室自主グループ支援を担っている。 ・交流館ふれあいまつりで、低栄養、フレイル予防等の啓発実施
高齢者クラブ	・3クラブ
ふれあいサロン	・17サロン
元気アップ教室自主グループ	・自治区：則定、萩野、明和、大多賀、足助大見、御内、新盛 ・その他：煌めき会（サロン）、ささゆりの会（サロン）、実栗やまぼうし会(サロン)、かめのこ会（新規活動）
その他	・MYパワー<(株)三河の山里コミュニティパワー>が、健康寿命の延伸ため、人感センサーによる「健康見守り」と通院や買い物等の移動を支援する「たすけあいカー」事業の「たすけあいプロジェクト」を実施 ・足助地域会議が、高齢者、子ども、障がい者を取り巻く状況・課題について検討する「まるふく会議」を開催 ・子育てに関する情報交換会を年1回開催し関係機関の連携を図っている。

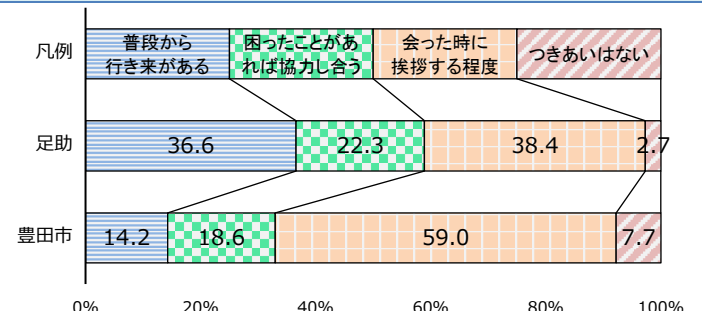
市民意識調査(令和3年度)

⑬健康づくりの取組内容

⑭自治区・地域活動への参加状況

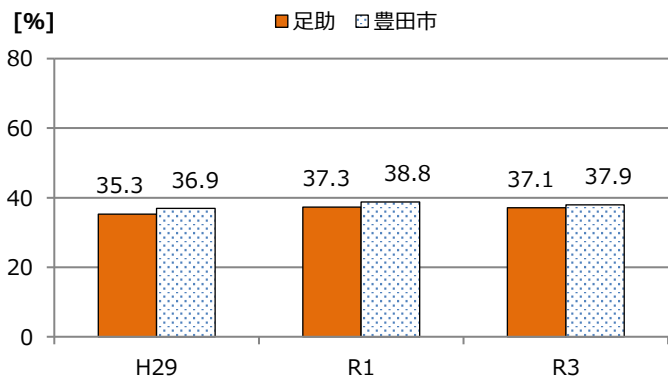


⑮実際の近所づきあい

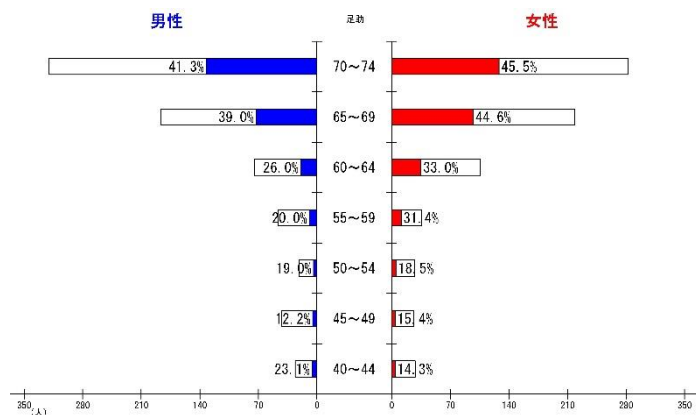


豊田市国民健康保険 特定健康診査(令和3年度)

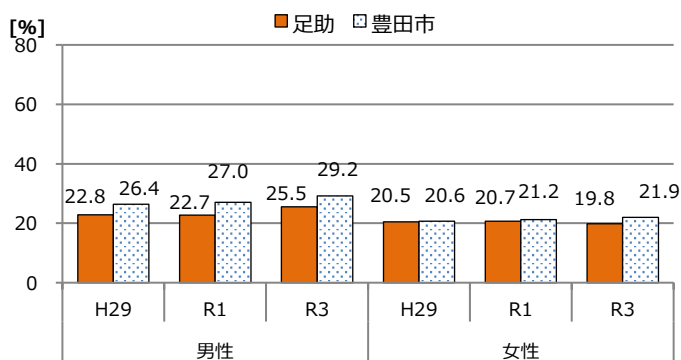
⑬ 健診受診率



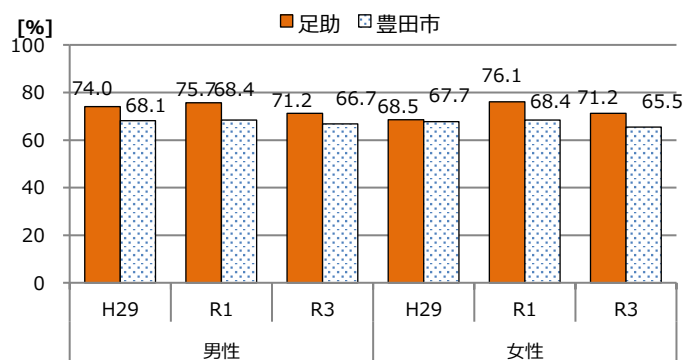
⑭ 年齢別受診者数(対象者数 1,404 人,受診者数 521 人)



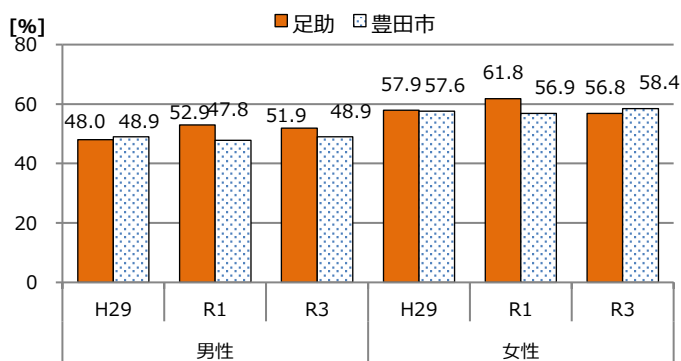
⑮ BMI (25 以上)



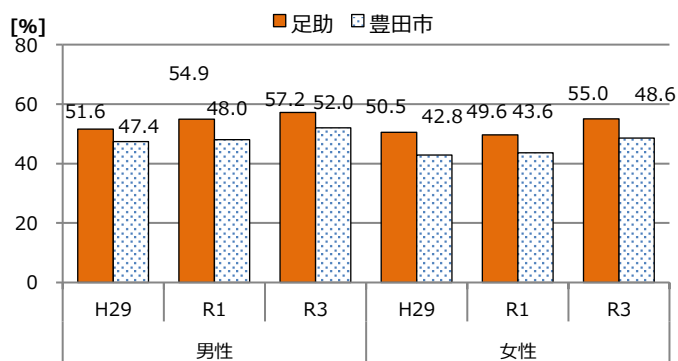
⑯ HbA1c (5.6%以上) * 糖尿病の指標の検査項目



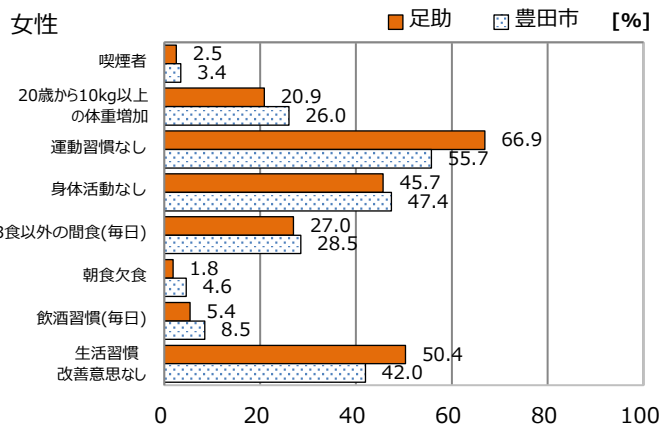
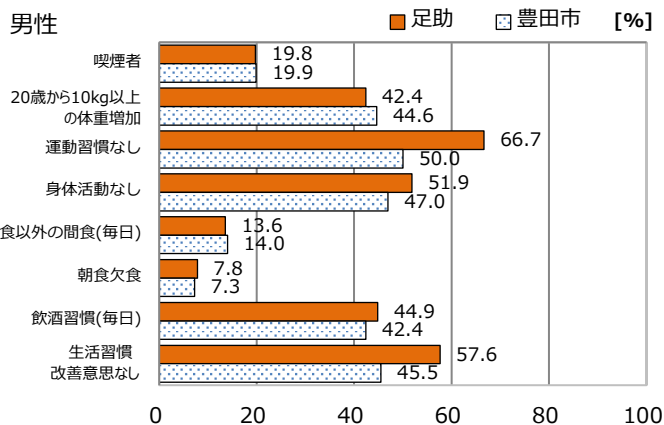
⑰ LDL コレステロール (120mg/dl 以上)



⑱ 収縮期血圧 (130mmHg 以上)



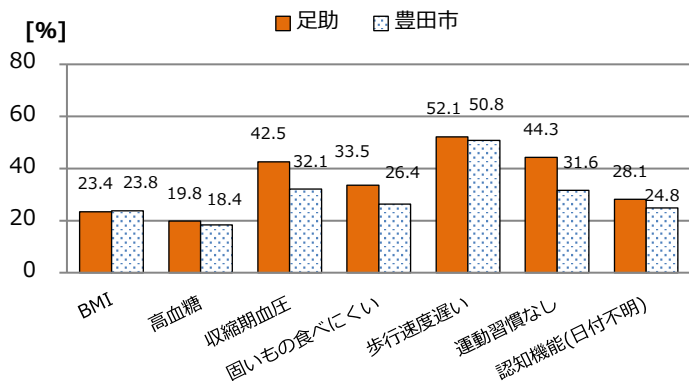
⑲ 問診



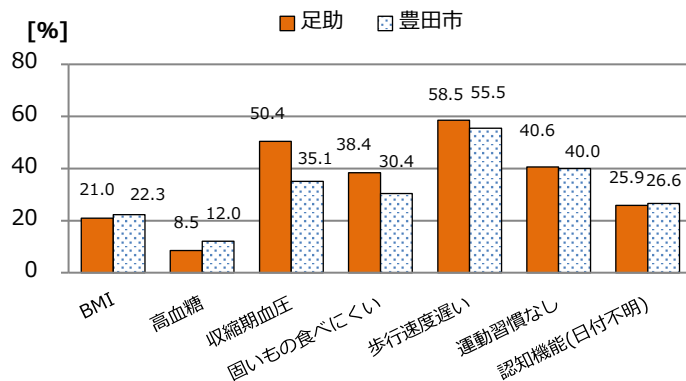
⑳ 国と比較して有意に差がある項目 [年齢調整]

国と比べ高い項目	男性	HbA1c、運動習慣なし、生活習慣改善意思なし
	女性	HbA1c、生活習慣改善意思なし
国と比べ低い項目	男性	BMI
	女性	朝食欠食、飲酒習慣(毎日)

㉔男性



㉕女性



【検査項目の基準】 BMI : 25 以上 高血糖 : HbA1c 6.5%以上 収縮期血圧 : 140mmHg 以上

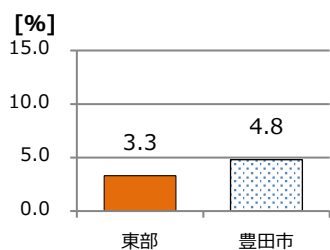
【地区の受診者数】 391 人(男性 167 人、女性 224 人)

子ども 健康診査(令和3年度)

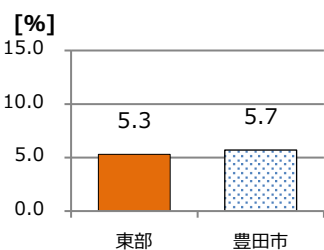
【東部】 旭・足助・稲武・小原・下山

㉖肥満者率

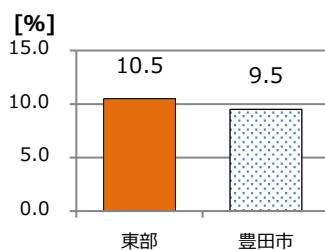
3歳



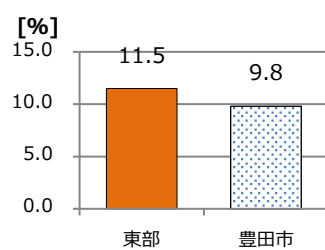
園児(年長)



小学生(小学5年生)

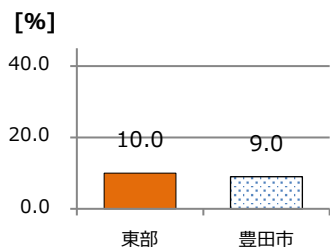


中学生(中学2年生)

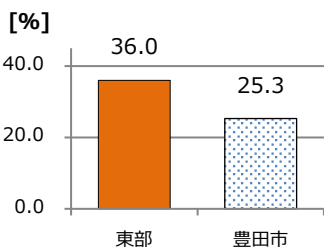


㉗う歯有者率

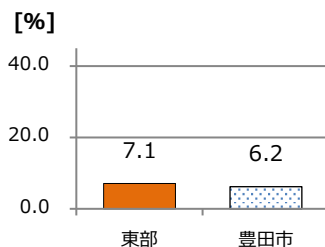
3歳



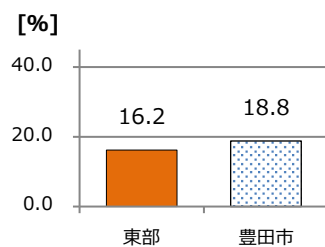
園児(年長)



小学生(小学3年生)



中学生(中学1年生)



データから見る地区の特徴と課題

- ・国民健康保険特定健康診査の健診結果では、男性のLDLコレステロール、収縮期血圧、女性のHbA1c、収縮期血圧の該当割合が高い。問診項目では、男性の「運動習慣なし」「身体活動なし」「生活習慣改善意思なし」、女性の「運動習慣なし」「生活改善の意思なし」の該当割合が高い。また、国と比較すると男女共にHbA1c、問診項目の「生活習慣改善意思なし」の該当割合が有意に高いため、食生活の見直しや運動習慣の動機づけ等、生活習慣改善に向けた取組を推進する必要がある。
- ・後期高齢者医療制度の健康診査結果では、男性の「収縮期血圧」「固いもの食べにくい」「運動習慣なし」「認知機能(日付不明)」、女性の「収縮期血圧」「固いもの食べにくい」の該当割合が高いため、フレイル予防の強化等、先を見据えた健康づくりの取組が必要である。
- ・山村地域のため、集まりの場に行く移動手段がない等の環境面の課題がある。高齢者、子ども、障がい者を取り巻く状況・課題について、まるふく会議で各関係機関と連携し、課題を解決しながら、地域ぐるみでの健康づくりを推進していくことが必要である。